

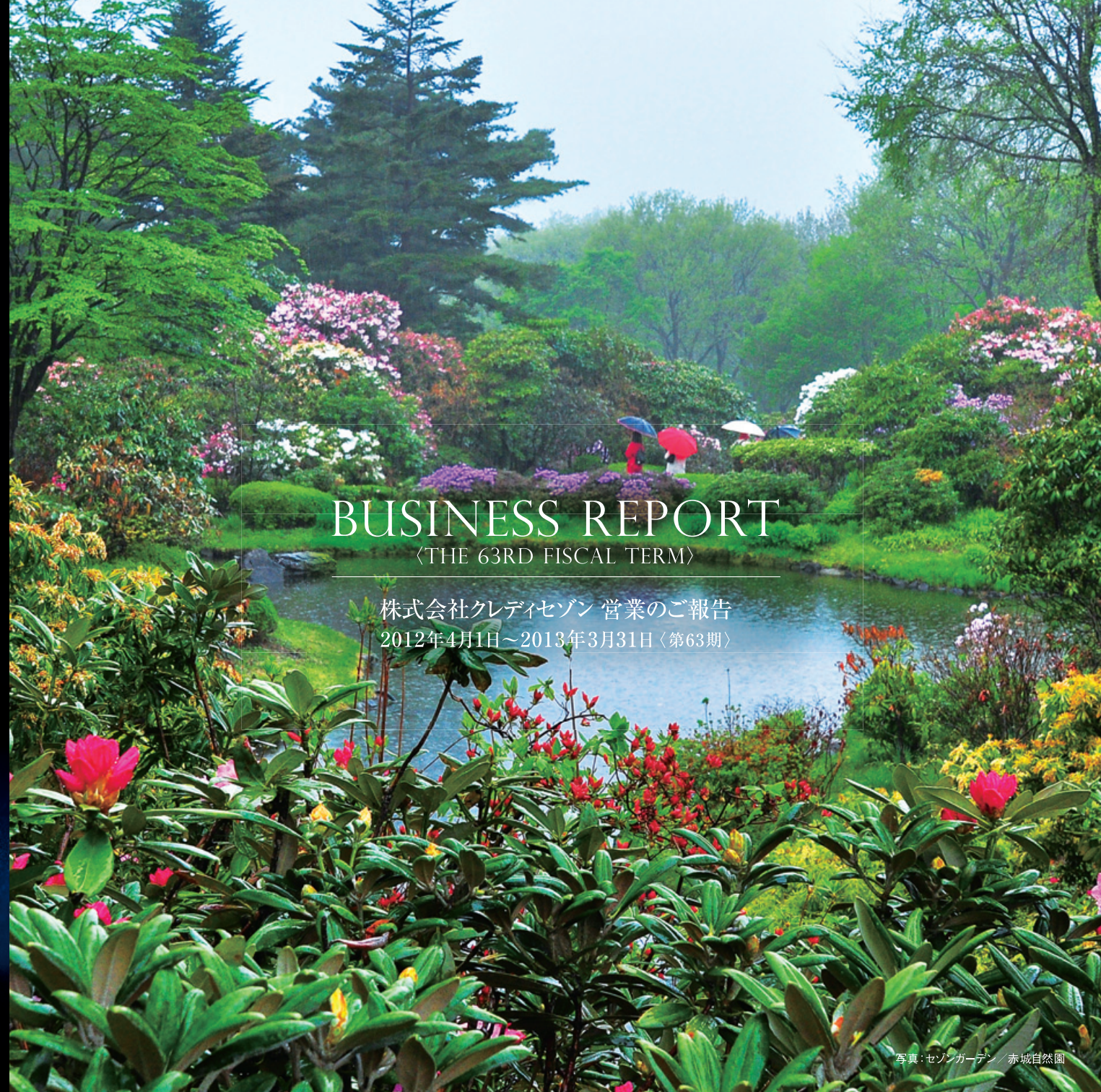


すべての一瞬に、永久不滅の価値を。

SAISON AMERICAN EXPRESS® CARD

至高のサービス・圧倒的なポイントプログラム セゾンカード革新のラインナップ

www.saison-amex.jp



BUSINESS REPORT

〈THE 63RD FISCAL TERM〉

株式会社クレディセゾン 営業のご報告
2012年4月1日～2013年3月31日〈第63期〉



株主の皆さまへ

第63期(2012年4月1日～2013年3月31日)決算につきまして、ご報告申し上げます。当期は「マルチプルな収益源を持つノンバンク」を目指し、クレジットカードをはじめ「打倒キャッシュ」に向けたさまざまな決済サービスの提供、リース&レンタルやファイナンス事業などノンバンク化の推進、ネットビジネス強化によるフィービジネスの拡充、アジア戦略の強化など、持続的成長を実現する基盤構築に邁進してまいりました。

カードビジネスでは、「セゾン・アメリカン・エクスプレス®・

カード」を中心に、WEBを活用したカード募集や有力企業とのサービス提携など、カード合併各社を含む連結ベースでのカード会員増強と取扱高拡大に努めました。またポイントサイト「永久不滅.com(ドットコム)」のテレビCM等マスメディアでの広告宣伝、取引先・提携先との密接な連携によるリース残高・信用保証残高の積み上げ、「フラット35」に加え、投資用マンション購入ニーズに応えた資産形成ローンを開始したファイナンス事業の推進など、カードビジネスに依存しない収益力の多様化に挑戦してまいりました。

さらに、成長著しいアジア圏でのリテールファイナンス事業への本格的な参入を目指し、2013年4月にベトナム

クレディセゾングループの経営理念

私たちは「サービス先端企業」として

「顧客満足主義の実践」「取引先との相互利益の尊重」「創造的革新の社風創り」

の3点を共通の価値観として浸透させ、競争に打ち勝ち、お客様、株主の皆さまそしてすべての取引先の皆さまの期待に添うようにチャレンジを続け、社会的責任を果たしてまいります。

「サービス先端企業」を企業活動の原点に

に現地法人を設立いたしました。

これらの結果、当期末の当社カード会員数は2,482万人、資本提携カード会社を含めた当社グループ全体では3,513万人となっております。当期における業績は、連結営業収益2,444億5百万円(前期比0.2%増)、連結経常利益532億14百万円(前期比37.9%増)、連結当期純利益327億70百万円(前期比246.6%増)となりました。

当社は、新政権を機とした資金供給量の拡大など、金融ビジネスにとって有利な経済環境を先行投資のチャンスであると認識し、独立したノンバンクとして「サービス先端企業」を企業活動の原点に、みずほフィナンシャル

グループをはじめ多くの企業との「コラボレーション」により、カードの魅力拡大と提携企業への売上貢献を目指し、収益基盤の強化と新たな成長機会を追求し、企業価値の最大化を通じて株主の皆さまのご期待に応えていきたいと考えております。

株主の皆さまにおかれましては、セゾンカードとUCカードのご利用とともに、一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

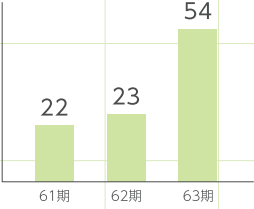
2013年6月 代表取締役社長 林 野 宏

クレジットカード事業

新規カード開拓拡大

顧客基盤の拡大による継続的な利益成長を目指し、百貨店・アウトレットなど提携小売店舗との連携を強化しております。加えて、高稼働・高単価の利用が見込まれる「セゾン・アメリカン・エクスプレス®・カード」の募集やWEBを活用した募集に注力いたしました。これらにより、新規カードの開拓数は338万枚(前期比30.0%増)、発行数は251万枚(前期比28.2%増)と伸長しております。特に、WEBによるカード開拓は54万枚(前期比134.8%増)と、開拓数全体の約16%を占めるまでに成長しております。

■WEBによるカード開拓枚数(万枚)



利用促進施策

カード利用による新たな消費創出を目的とした施策を展開し、ショッピング取扱高は3兆5,470億円(前期比4.2%増)と順調に推移しております。

2012年8月以降に池袋・札幌・博多において実施した「地域活性キャンペーン」では、カード各社や各エリアの小売店舗と協力することで地域の消費活性にも貢献しております。なお、池袋ではインターネットとリアル店舗を結ぶ“O2O(オンライン・トゥ・オフライン)”の実証実験も行いました。これらの経験を今後のマーケティング活動に活かし、顧客満足度向上につなげてまいります。



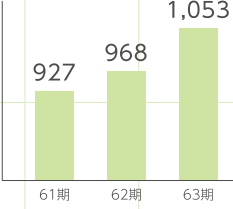
リース／ファイナンス事業

「リース・レンタル事業」のリースではOA機器を主とした大手メーカー系の販売会社を中心に取扱高を伸ばしました。レンタルは節電需要を取り込むことでLED照明のレンタル販路拡大を図るなど、新規商材・マーケットの開発に取り組んだ結果、取扱高は1,053億円(前期比8.8%増)となりました。

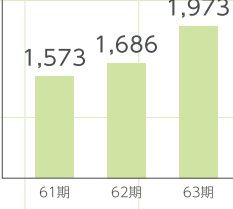
「信用保証事業」では、事業性資金にも利用できる個人向け証書貸付型フリーローンの保証に特化しております。マーケティング力を活かしたローン販売サポートが、多くの金融機関からのご支持をいただき、提携金融機関は348先(前期末差40先増)、保証残高は1,973億円(前期比17.0%増)となりました。

「ファイナンス関連事業」では、カード会員特典やセゾンブランドへの信頼感・安心感を活かしたローンビジネスを積極的に展開し、長期固定金利住宅ローン「フラット35」の取扱いを順調に伸ばし、期末残高は5,899件、1,535億円となりました。また、2013年1月より、「セゾンの資産形成ローン」(投資用マンション購入ローン)を開始しております。

■リース・レンタル取扱高(億円)



■信用保証残高(億円)



ネット事業

クレジットカード新規発行数の増加に伴い、ネット会員登録も856万人(前期比23.0%増)と増加しております。なお、ポイントサイト「永久不減.com(ドットコム)」では、出店ショップと提携した新サービスを投入し魅力的なサイトづくりを図るとともに、商品検索機能の追加など利便性を向上させたことにより、取扱高は493億円(前期比2.7%増)と成長しております。



連結貸借対照表

資 産 の 部	
■ 流動資産	
現金及び預金	57,524
割賦売掛金	1,291,731
リース投資資産	219,571
その他営業債権	645
営業投資有価証券	13,846
販売用不動産	79,902
買取債権	9,303
その他のたな卸資産	1,339
繰延税金資産	10,120
短期貸付金	5,561
その他	19,717
貸倒引当金	△64,910
流動資産合計	1,644,355
■ 固定資産	
有形固定資産	64,837
建物(純額)	23,793
土地	30,965
リース資産(純額)	4,222
建設仮勘定	260
その他(純額)	5,595
無形固定資産	114,296
借地権	970
ソフトウェア	13,589
リース資産	328
その他	99,407
投資その他の資産	317,811
投資有価証券	109,358
長期貸付金	11,207
差入保証金	5,223
整理事業関連資産	137,956
繰延税金資産	68,445
その他	3,662
貸倒引当金	△18,042
固定資産合計	496,945
■ 繰延資産	
社債発行費	500
繰延資産合計	500
資 産 合 計	2,141,802

(2013年3月31日現在／単位:百万円)

負 債 の 部	
■ 流動負債	
支払手形及び買掛金	256,283
短期借入金	212,960
1年内返済予定の長期借入金	118,937
1年内償還予定の社債	30,225
コマーシャル・ペーパー	15,000
1年内返済予定の債権流動化借入金	35,714
リース債務	1,941
未払法人税等	7,744
賞与引当金	2,083
役員賞与引当金	146
利息返還損失引当金	9,290
商品券回収損失引当金	175
割賦利益繰延	6,278
その他	39,112
流動負債合計	735,893
■ 固定負債	
社債	230,437
長期借入金	673,874
債権流動化借入金	8,548
リース債務	2,217
役員退職慰労引当金	74
債務保証損失引当金	4,209
瑕疵保証引当金	19
ポイント引当金	71,532
利息返還損失引当金	9,744
資産除去債務	853
負ののれん	4
その他	9,523
固定負債合計	1,011,040
負 債 合 計	1,746,933
純 資 産 の 部	
■ 株主資本	
資本金	75,929
資本剰余金	84,838
利益剰余金	217,882
自己株式	△6,118
株主資本合計	372,531
■ その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	20,391
繰延ヘッジ損益	△1,496
その他の包括利益累計額合計	18,894
■ 新株予約権	0
■ 少数株主持分	3,442
純 資 産 合 計	394,868
負 債 ・ 純 資 産 合 計	2,141,802

連結損益計算書

(2012年4月1日～2013年3月31日／単位:百万円)

■ 営業収益		
クレジットサービス事業収益		189,136
リース事業収益		14,409
ファイナンス事業収益		17,208
不動産関連事業利益		
不動産関連事業収益	37,009	
不動産関連事業原価	27,286	9,723
エンタテインメント事業利益		
エンタテインメント事業収益	76,573	
エンタテインメント事業原価	62,984	13,589
金融収益		338
営業収益合計		244,405
■ 営業費用		
販売費及び一般管理費		187,170
金融費用		14,922
営業費用合計		202,093
営 業 利 益		42,312
■ 営業外収益		11,042
■ 営業外費用		139
経 常 利 益		53,214
■ 特別利益		
固定資産売却益	153	
投資有価証券売却益	0	153
■ 特別損失		
固定資産処分損	185	
関係会社株式評価損	170	
投資有価証券売却損	147	
減損損失	33	
投資有価証券評価損	3	
その他	15	555
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益		52,812
法人税、住民税及び事業税	13,868	
法人税等調整額	5,763	19,632
少数株主損益調整前当期純利益		33,180
少数株主利益		410
当 期 純 利 益		32,770

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体貸借対照表

資 産 の 部		
■ 流動資産		
現金及び預金	45,785	
割賦売掛金	1,196,849	
リース投資資産	219,660	
営業投資有価証券	13,846	
商品	113	
貯蔵品	1,098	
前払費用	827	
繰延税金資産	8,196	
関係会社短期貸付金	191,534	
未収入金	12,296	
その他	4,370	
貸倒引当金	△47,966	
流動資産合計	1,646,613	
■ 固定資産		
有形固定資産	17,900	
建物(純額)	6,329	
車両運搬具(純額)	0	
器具備品(純額)	1,817	
土地	6,904	
リース資産(純額)	2,704	
建設仮勘定	145	
無形固定資産	57,207	
借地権	14	
ソフトウェア	7,327	
リース資産	328	
ソフトウェア仮勘定	49,292	
その他	244	
投資その他の資産	329,686	
投資有価証券	54,354	
関係会社株式	51,592	
出資金	0	
関係会社出資金	16	
長期貸付金	10,000	
関係会社長期貸付金	210,784	
長期前払費用	2,954	
差入保証金	1,683	
繰延税金資産	65,013	
その他	1,125	
貸倒引当金	△67,838	
固定資産合計	404,794	
■ 繰延資産		
社債発行費	500	
繰延資産合計	500	
資 産 合 計	2,051,908	

(2013年3月31日現在／単位:百万円)

負 債 の 部		
■ 流動負債		
支払手形	1	
買掛金	255,864	
短期借入金	211,960	
1年内返済予定の長期借入金	109,500	
1年内償還予定の社債	30,000	
コマーシャル・ペーパー	15,000	
1年内返済予定の債権流動化借入金	35,714	
リース債務	1,200	
未払金	4,150	
未払費用	15,880	
未払法人税等	6,554	
預り金	6,053	
前受収益	666	
賞与引当金	1,356	
役員賞与引当金	120	
利息返還損失引当金	8,561	
商品券回収損失引当金	175	
割賦利益繰延	6,278	
その他	1,418	
流動負債合計	710,456	
■ 固定負債		
社債	230,000	
長期借入金	663,579	
債権流動化借入金	8,548	
リース債務	1,699	
債務保証損失引当金	4,153	
ポイント引当金	71,532	
利息返還損失引当金	8,752	
受入保証金	598	
その他	3,386	
固定負債合計	992,249	
負 債 合 計	1,702,706	
純 資 産 の 部		
■ 株主資本		
資本金	75,929	
資本剰余金	84,386	
資本準備金	82,497	
その他資本剰余金	1,889	
利益剰余金	182,279	
利益準備金	3,020	
その他利益剰余金	179,259	
別途積立金	143,455	
繰越利益剰余金	35,804	
自己株式	△5,833	
株主資本合計	336,762	
■ 評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,936	
繰延ヘッジ損益	△1,496	
評価・換算差額等合計	12,439	
純 資 産 合 計	349,202	
負 債 ・ 純 資 産 合 計	2,051,908	

単体損益計算書

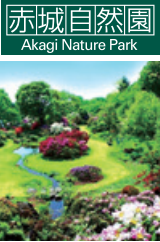
(2012年4月1日～2013年3月31日／単位:百万円)

■ 営業収益		
クレジットサービス事業収益		
包括信用購入あっせん収益	100,365	
カードキャッシング収益	38,195	
証書ローン収益	1,998	
業務代行収益	21,555	
クレジットサービス関連収益	7,729	169,845
リース事業収益		14,434
ファイナンス事業収益		
信用保証収益	10,944	
ファイナンス関連収益	2,605	13,549
不動産関連事業利益		
不動産関連事業収益	446	
不動産関連事業原価	432	14
金融収益		6,277
営業収益合計		204,121
■ 営業費用		
販売費及び一般管理費		149,844
金融費用		
支払利息	16,080	
その他	801	16,882
営業費用合計		166,727
営 業 利 益		37,394
■ 営業外収益		
		4,187
■ 営業外費用		
		52
経 常 利 益		41,529
■ 特別利益		
固定資産売却益	145	
投資有価証券売却益	0	145
■ 特別損失		
関係会社株式評価損	170	
固定資産除却損	72	
投資有価証券売却損	13	
投資有価証券評価損	3	258
税 引 前 当 期 純 利 益		41,416
法人税・住民税及び事業税	12,390	
法人税等調整額	4,879	17,269
当 期 純 利 益		24,147

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

CSR活動

当社は「赤城自然園」の運営を通じて、多くの子供たちに自然のすばらしさを体験する場を提供し、豊かな日本の自然を次世代に引き継いでいく活動に取り組み、運営3年で累計約8万人の皆さまにご来園いただいております。木の実を使ってエコクラフトづくりを楽しむ「てづくり工房」や炭焼小屋での炭俵づくり、夜の自然園を散策する「ナイトハイク」などのプログラムを充実させ、より自然に触れていただいております。今後も当社の活動にご賛同いただいている企業のお力添えのもと、息長くこのメセナ活動に取り組んでまいります。



赤城自然園の環境保全活動をサポートしていただいております。



永久不減ポイントで、赤城自然園の環境保全活動にご参加いただけます。詳しくは赤城自然園ホームページ(akagishizenen.jp)をご覧ください。

2012年度ポーター賞 受賞

主なターゲットを女性顧客とし、「年会費無料」「即与信・即発行」「サービスカウンターの設置」「サインレス決済」「永久不減ポイント」と革新的なサービスを導入するなど、他社とは異なるユニークな

戦略が評価され、2012年度ポーター賞を受賞いたしました。今後も“サービス先端企業”として新たなサービスの創出に努めてまいります。



〈ポーター賞〉一橋大学大学院 国際企業戦略研究科が2001年に創設し、「独自性のある戦略により成功した企業や事業部」を表彰。名称はハーバード大学のマイケル・E・ポーター教授に由来。

株式の状況 (2013年3月31日現在)

発行可能株式総数 …… 300,000,000株
発行済株式の総数 …… 185,444,772株
株主数 …………… 13,613名
大株主(上位10名)

株主名	当社への出資状況 (持株比率は自己株式を除く)	
	持株数(百株)	持株比率(%)
(株)みずほ銀行	200,931	10.94
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	166,150	9.04
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	117,047	6.37
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	94,444	5.14
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT-TREATY CLIENTS	47,710	2.60
(株)みずほコーポレート銀行	46,755	2.55
THE CHASE MANHATTAN BANK 385036	43,151	2.35
NT RE GOVT OF SPORE INVT CORP P. LTD	22,607	1.23
資産管理サービス信託銀行(株)(証券投資信託口)	21,635	1.18
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	21,422	1.17

会社概要 (2013年3月31日現在)

商号	株式会社クレディセゾン Credit Saison Co., Ltd.				
設立	1951年5月1日				
資本金	75,929,364,408円				
従業員数	1,938名 他に嘱託、パートおよびアルバイトの期中平均雇用人員は1,393名(1日7.75時間換算)				
本社	〒170-6073 東京都豊島区東池袋三丁目1番1号 サンシャイン60・52F				
主要な事業内容	① クレジットサービス事業(クレジットカード事業およびサービサー(債権回収)事業等) ② リース事業(リース事業) ③ ファイナンス事業(信用保証事業およびファイナンス関連事業) ④ 不動産関連事業(不動産事業および不動産賃貸事業等) ⑤ エンタテインメント事業(アミューズメント事業等)				
役員	代表取締役社長	林野 宏	取締役	平瀬 和宏	常勤監査役 櫻井 勝 (社外)
	代表取締役副社長	前川 輝之	取締役	清水 定	常勤監査役 村上 喜堂(社外)
	代表取締役専務	高橋 直樹	取締役	松田 昭博	監査役 山本 恵朗
	常務取締役	金子 美壽	取締役	青山 照久	監査役 土岐 敦司(社外)
	常務取締役	山路 孝真	取締役	山本 善久	
	常務取締役	山本 寛	取締役	岡本 龍成	
	常務取締役	山下 昌宏	取締役	上野 恭久(社外)	
	常務取締役	覺正 純司			

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	その他必要がある場合は、あらかじめご告知いたします。 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031 (9:00～17:00 土・日・祝日を除く)
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	電子公告(当社のホームページに掲載) http://www.saisoncard.co.jp
上場証券取引所	東京証券取引所

【株式に関する住所変更などのお届出およびご照会について】 証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更などのお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】 株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様は、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。特別口座についてのご照会は、上記の電話照会先にお問い合わせください。

